

太平児童センター 事業評価表

※事業区分「1」…仕様書事業、事業区分「2」…自主事業

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 2022	2022年度の参加人数					実施 回数 2023	2023年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					2022年 度	2023年 度		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計		乳幼児	小学生	中高生	大人	合計	
乳幼児と保護者を 対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ 0歳 ・ベビークラブ （さくら・たんぽぽ）	年10回	10	12	12	30	202	0	0	192	394	24	217	0	0	180	397	・第一子となる親子も多く、情報交換や児童セ ンターからの子育てに関する情報提供も行 い、コミュニケーションがとりやすい雰囲気作り ができた。 ・成長の記念となる手足型を取り入れた製作 や、家庭でも行うことができるふれあい遊びな どが大変好評であった。
		② 乳幼児クラブ 1歳 ・ぴよぴよクラブ	年10回	10			12	152	0	0	144	296	12	136	0	0	129	265	・歩行が始まり、行動や興味が広がる子も多 いクラブであるため、月齢によって発達の個人 差が大きいことを配慮し、ボール遊びや寒天 感触遊びでも一人ひとりの楽しさや発達に応 じた対応ができるよう配慮した。 ・一人ひとりに合った対応が保護者に大変好 評であった。
		③ 乳幼児クラブ 2歳 ・キンダークラブ	年10回	10			12	93	0	0	81	174	12	162	0	0	128	290	・基本的な運動機能や指先の機能が発達する とともに、自我が芽生え自己主張が強くなる時 期であるため、運動遊びを多く取り入れ、音楽 を使った表現活動や、巧技台を使用したサー キット遊び、全身を使う新聞紙やボール遊び など様々な遊びを提供できた。 ・家ではできないようなダイナミックな運動遊 びが大変好評であった。
	小 計						54	447	0	0	417	864	48	515	0	0	437	952	
	2	④ 乳幼児 自主事業 ・おはなしの会 ・シルバニアであそぼう ・バランスボール ・スーパーボールであそぼう ・紙であそぼう ・トランポリン ・水遊び ・季節行事(こいのぼりづく り・お月見・クリスマス会・節 分・ひなまつりなど)	月3回 程度		13	14	38	355	0	0	327	682	52	458	17	0	432	907	・おはなしの会は絵本に加え、エプロンシア ターやパネルシアターなど幅広い教材を使用 したことで、親子で楽しんでいただくことがで き、リピーターも多かった。 ・季節行事は定員いっぱいとなる行事がほと んどであった。 ・スーパーボールであそぼう、紙であそぼう、 水遊びといった全身を使う遊び、は家ではでき ないダイナミックな遊び方ができるため大変人 気であった。
小 計						38	355	0	0	327	682	52	458	17	0	432	907		

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 2022	2022年度の参加人数					実施 回数 2023	2023年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					2022年 度	2023年 度													
児童を 対象とし た事業	1	① 小学生のクラブ 一輪車クラブ	各月2回 程度		13	14	18	17	202	0	10	229	18	5	241	0	10	256	・一輪車クラブは下級生が上級生の姿に憧れ を持って取り組む姿や、上級生が下級生に教 える姿が見られた。行事に参加した児童が一 輪車クラブの発表を見て憧れ、入会すること も多かった。子どもたちが主体となって練習や発表 の準備を進めていくことで、認められること も多くなり自信にもつながっていた。
		子どもスタッフクラブ					15	0	52	0	0	52	18	0	85	0	2	87	・子どもスタッフでは、毎回子どもたちで地域 や児童館のためにどんなことが必要かを考 え、活動内容を決定した。子どもたちが主体と なりポスター作り、清掃活動、募金活動を行っ てきたことで、やりがいや達成感を感じる様子 がみられた。赤い羽根共同募金では、募金で 集められたお金が何に使われているかを調べ てポスターを制作した。ポスターは児童館内だ けでなく福祉センターに設置されている募金箱 付近に掲示した。
		うんどうクラブ					10	0	87	0	1	88	9	0	83	0	1	84	・うんどうクラブでは、風船バレー、宝取りゲー ム、9マス鬼ごっこなど様々な運動遊びを通し て、体を動かす楽しさを味わった。運動遊びは 学年関係なく楽しめるため人気である。
		② ボランティア活動	月1回 程度				12	3	56	4	3	66	13	0	49	0	4	53	・児童館の清掃や季節の掲示物作成などを 行った。活動を通して、利用者や仲間、職員に 認められることで「こんなことがしたい」と児童 から意見が挙がるようになった。
	小 計						55	20	397	4	14	435	58	5	458	0	17	480	
	2	③ 児童 自主事業 ・集まれ新一年生 ・体力チャレンジ番付(毎月) ・太平ミッション(毎月) ・トランポリン ・クッキング(シャーベット、チョコ バナナ、バレンタイン) ・季節行事(勤労感謝プレゼント作 り、夏のおたのしみ会、科学工作な ど)	月3回 程度		14	14	72	115	816	18	166	1,115	80	133	665	13	192	1,003	・体力チャレンジ番付、太平ミッションは毎月 様々なテーマで順位を競ったり、チャレンジし たりすることを楽しめた。チャレンジ番付はお たよりに順位が掲載されることもあり、意欲的 に取り組む児童が多い。 ・コロナウィルスが第5類となり、クッキングを 再開した。仲間と作って食べる楽しさを味わえ るため、毎回大変好評であった。
小 計						72	115	816	18	166	1,115	80	133	665	13	192	1,003		

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 2022	2022年度の参加人数					実施 回数 2023	2023年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					2022年 度	2023年 度													
地域・多世代間交流事業	1	① 児童館まつり ・ 太平児童センターまつり	年1回	1	13	12	2	166	223	21	198	608	2	91	139	5	118	353	・10月の児童センターまつりは定員を設けず、一日通して開催した。ハロウィンを兼ねて小学生以上対象のハロウィンの館と衣装を身に着けて写真を撮れるフォトブースを用意した。無料で行ったので、たくさんの来場者があり、大変な賑わいとなった。 ・花まつりは卒業式の前日ということもあり、例年より参加者は少なく開催日の検討が必要だった。
		② 移動児童館 ・ 池田町屋公民館まつり	年1～3回程度				2	66	182	14	247	509	1	23	99	6	34	162	・池田町屋公民館夏祭りで児童館は千本引きのブースを設けた。大盛況となり、準備した景品はあっという間に完売となった。
	小 計						4	232	405	35	445	1,117	3	114	238	11	152	515	
	2	③ 地域・多世代 自主事業 ・ 縁日 ・ 障害者福祉センター交流会 ・ でこぼこ夏祭り ・ でこぼこ運動会 ・ クリスマス会 ・ 花もち作り ・ 伝承遊び ・ ふれあい豆まき	月1～2回程度		13	13	10	111	156	0	220	487	8	127	126	2	203	458	・障害者センター交流会では一輪車クラブがオープニングを務め、障害者センターの利用者到大変喜ばれた。一輪車クラブのメンバーは大勢の利用者の前で演技をして成功したことで大きな自信を得ることができた。 ・クリスマス会は乳幼児から小学生まで幅広い参加者で賑わった。イルミネーションルームは小さい子どもも楽しめるため、毎年人気の企画である。 ・伝承遊びは老人センターの利用者が子どもに伝承遊びを教えてくれたので、子どもたちも様々な遊びを知り、楽しむことができた。
		小 計						10	111	156	0	220	487	8	127	126	2	203	458

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 2022	2022年度の参加人数					実施 回数 2023	2023年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					2022年 年度	2023年 年度													
中高生事業	1	① 中高生ボランティア	年5回 程度	3	12	12	13	3	9	26	3	41	6	0	0	7	0	7	・昨年度まで積極的にボランティア活動をして いた生徒たちが卒業し、ボランティアの参加者 は減少したが、都度声をかけることで、新しい 生徒のボランティア活動を生むことができた。
		② 中高生スペース ・クリスマスコンサート	年6回				1	12	66	11	27	116	1	12	31	1	21	65	・普段中高生スペースのバンドルームで練習 を行っている高校生バンドチームがコンサート を行った。司会進行を含め、学生たちが自ら 行いコンサート後は小学生向けに楽器体験を 行い、小学生からも「またやりたい」と好評だっ た。
	小 計						14	15	75	37	30	157	7	12	31	8	21	72	
	2	③ 中高生 自主事業	月1～2回 程度		13	11	2	50	88	22	52	212	0	0	0	0	0	0	・実施なし。中高生が主体となり、企画運営を 行う事業を計画し、声掛けを行ったがスタッフ が集まらず実施に至らなかった。 ・事業としてのカウントはないが、普段からそ の都度寄り添って、中高生の活動を支援して いる。
小 計						2	50	88	22	52	212	0	0	0	0	0	0		

項目	事業 区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施 回数 2022	2022年度の参加人数					実施 回数 2023	2023年度の参加人数					事業の内容、利用者の満足度・評価 等
					2022年 度	2023年 度													
子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談日	月1回	12	12	13	12	0	0	0	0	0	12	0	0	0	1	1	・相談日にあらたまって相談に来る利用者は少ないが、乳幼児クラブ終了後や遊びに来館されたついでに相談を受けることは非常に多かった。日ごろの和やかな雰囲気の方が相談しやすく、日々の対応の中で相談事業を行った。
		② 講習・講演・他連携 ・性教育講義 ・保健センター合同クリスマス フォーク	年2～4回 程度	2			1	7	35	0	5	47	2	31	21	0	47	99	・講師を招いて行った性教育の講義は大変好評で太平児童センター内外からたくさんの参加者が集まった。今の子どもを取り巻く情報過多社会と日本での子どもの性教育方法の問題をあらためて考えるいい機会となった。参加者からは「また行ってほしい」という声をたくさん聞くことができた。
		③ 母親クラブ ・バスボム作り ・防災クッキング ・消防署見学 ・絵付け体験 ・カレンダー作り など	月1回 程度				7	94	8	0	106	208	13	98	34	0	149	281	・母親クラブ「にっこクラブ」が主体となり、月1回以上の活動を行った。 ・災害時簡単に作ることができるパン作りを行った。小学生も多く参加し3年ぶりに食の行事が出来、子ども達は大変喜んでた。乳幼児の親子も楽しい時間を過ごす事が出来、家でももう一度やってみたいという声を聞くことができた。
	小 計						20	101	43	0	111	255	27	129	55	0	197	381	
	2	④ 子育て 自主事業 ・なないろひろば	月1回		12	13	8	24	0	0	21	45	10	47	0	0	46	93	・なないろひろばは最終7組の参加者となった。少人数のため、子ども一人一人の楽しさに寄り添うことができ、無理強いすることなくクラブを進めることができた。初めは落ち着かなかった子ども達も、活動を繰り返すことで少し待つことができるなど、成長を感じる姿があった。保護者からも「とてもありがたかった」と感謝の言葉を頂くことができた。 ・今後も保健センターや発達支援センターなどと情報共有しながら実施していく。
小 計						8	24	0	0	21	45	10	47	0	0	46	93		